

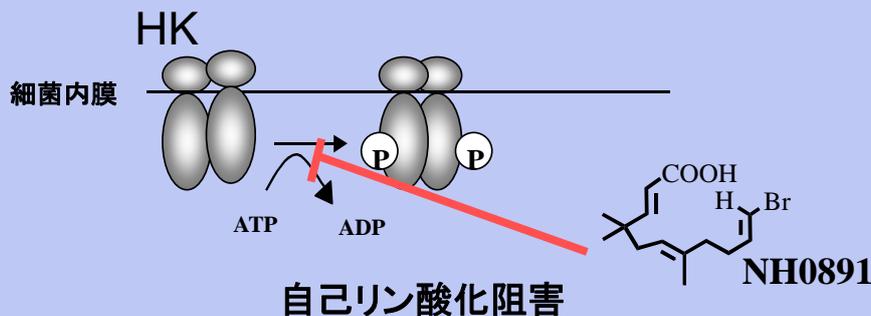


細菌性情報伝達阻害剤

キーワード ヒスチジinkinナーゼ阻害剤、ハナショウガ、セスキテルペン、ゼルンボン

研究内容の概要: ハナショウガ根茎に著量蓄積するセスキテルペンゼルンボンより合成された化合物 NH0891 ((2E,6E,10(E/Z)-11-bromo-4,4,7-trimethyl-2-6,10-dodecatrienoic acid)は、ヒスチジinkinナーゼ(HK)の自己リン酸化を阻害する新規抗生物質です。

新規抗生物質



特長／効果

- 既知抗菌剤と全く異なる作用機構で、MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)のヒスチジinkinナーゼの自己リン酸化を阻害する薬剤
- MRSA 等の多剤耐性細菌に有効に働き、死滅させる。

利用／用途

- 多剤耐性菌に有効な新規抗生物質

知的財産権等情報

特許出願	特許第 3703009 号	農学部 バイオサイエンス学科	内海 龍太郎
論文等	2 編		北山 隆、岡本 忠
		URL: https://www.kindai.ac.jp/agriculture/	

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

TEL:06-4307-3099 FAX:06-6721-2356

E-mail: klc@kindai.ac.jp

URL: <http://www.kindai.ac.jp/liaison>